

HP - MOBILITY FIRE GL T2 動作確認報告書

- 1 評価期間 2005年4月25日~4月27日
- 2 評価対象 HP社 MOBILITY FIRE GL T2 のドライバ 6.14.10.6451
- 3 評価部署 日本ユニシス・エクセリューションズ(株)
メカニカルソリューション事業部 開発部
(評価作業担当:宮崎 鉄平)

4 H/W 作業条件

PC 構成	OS	GA	Driver	設定	解像度
HP Compaq Mobile Workstation nw8000 PentiumM /1.70Ghz Mem 1GB	Windows XP(SP2)	ATI MOBILITY FIRE GL T2 128MB	6.14.10.6451	CATIA Version5 設定 8ビットダブルバッファのオーバーレイプレーンを有効にする コピースワップを強制する 垂直リトレースを待つ (:ON、 OFF)	1400×1050 (32ビット)

*破線の自由曲線がかすれて見える不具合があります。OpenGL の設定にて CATIA Version5 の設定にて回避できます。但し、「コピースワップを強制する」を行うを OFF にして下さい。

5 CADMEISTER 動作確認

CADMEISTER の表示関連のリリーステストとグラフィックボード評価テスト、および OpenGL 単体テストプログラムを実施。

CADMEISTER : V1.0

6 問題点

NO	項目	内容詳細	重要度
(1)	ZOOM時にゴミが残る。	ZOOMをする場合、1点目ピック後、ピックキャンセルを行うと、ゴミが残ることがあります。	小
(2)	無限線の表示が不正	無限線を表示中、両端点がポート外になるような状態でかなり拡大した状態で、さらにマウスズームを行う。その際、ポートの端の部分が表示されないタイミングがある。シングルズームでは問題は発生しない。レアケースであり、制限とできるレベル。	小
(3)	破線表示不正	破線の場合、一部が表示されない不具合あり。 OpenGLの設定にて、CATIA Version5の設定にすることで回避可能。	大

【重要度】大：操作上非常に問題。CAD操作に支障をきたす。
中：操作上の問題は小さいが放置できない。
小：動作の一部がおかしいが操作上是制限としてもよい。

7 評価

6.(1)、6.(2)は制限とします。

6.(3)はCATIA Version5の設定にすることで回避可能です。

(常にコピースワップを行うはOFFにして下さい)

その他問題はありません。

- 以上 -